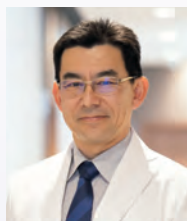


医師紹介

DOCTOR INTRODUCTION

シャントで困っている患者さんと
一人でも多く向き合うために全力を尽くします。
患者さんだけでなく、紹介元のスタッフ・医師、みんなが安心して
笑顔になれる医療を提供します。
断らない医療を目指します。
信頼と働きがいのある職場を目指します。



院長 相川 潔

KIYOSHI AIKAWA

平成3年3月名古屋大学医学部を卒業。平成14年4月名古屋第一赤十字病院血管外科、平成16年4月大垣市民病院外科、平成20年1月かわな病院血管外科センター、平成24年11月名古屋血管外科クリニックを経て、令和6年VAクリニック愛知を開業。

資格

日本血管外科学会認定血管内治療医
日本透析アクセス医学会認定 VA血管内治療認定医
透析バスキュラーアクセスインターベンション治療医学会認定 VAIVT認定専門医



副院長 小川 辰士

TATSUHIRO OGAWA

平成24年3月名古屋市立大学医学部を卒業。名古屋市立大学病院、名古屋市立大学医学部附属東部医療センター心臓血管外科、名古屋血管外科クリニックを経て、令和6年VAクリニック愛知を開業。

資格

日本血管外科学会認定血管内治療医
透析バスキュラーアクセスインターベンション治療医学会認定 VAIVT認定医

アクセス & お問い合わせ

ACCESS & CONTACT



〒470-1132 愛知県豊明市間米町島川2155-1 ※敷地内共用駐車場あり

名鉄名古屋本線「前後駅」から徒歩10分

- タクシーでお越しの方 前後駅北口タクシー乗り場より、約5分
- 名鉄バスでお越しの方 名鉄バス「島川」停留所前
(前後駅北口発着の名鉄バスはすべて島川停留所を通ります)



完全予約制 tel 0562-38-6830

診療時間 月 火 水 木 金 土 日/祝

8:45~17:00 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ※1 △ ※2

※1 ○ 土曜日の診療は15時までとなります。 休診日：日曜・祝日・年末年始
※2 △ 月曜、火曜、金曜、土曜が祝日にあたる場合は可能な限り緊急対応させていただきます。年末年始の診療体制に関しましては別途案内させていただきます。
詳しくはお問い合わせください。

● お問い合わせ先 <https://vaclinic-aichi.com>

VAクリニック愛知

検索



VAクリニック愛知

VA CLINIC AICHI



当院について

ABOUT OUR HOSPITAL

バスキュラーアクセス(シャント)は血液透析を受けている患者さんにとって命綱といえるものです。

その大切なバスキュラーアクセスを作製し、少しでも長く使用できるように管理をすることこそ我々の使命だと思っております。VAクリニック愛知は、バスキュラーアクセストラブルで困っている患者さんをひとりでも多く笑顔につなげる手助けをしていくために、開設されました。

当院ではバスキュラーアクセスに関して、シャント作製から修復、シャント PTA、様々な合併症治療を総合的に行ってまいります。患者さんと一緒に考え、ともに最適な治療を目指してまいります。



バスキュラーアクセス治療のご案内

ABOUT VASCULAR ACCESS

バスキュラーアクセス(シャント)とは、血液透析を行う際に体内から血液を取り出し、再び体内に戻す、患者さんに造設される血液の経路のことです。バスキュラーアクセスによるトラブルは患者さんを苦しめるだけでなく、適切な血液透析療法を困難にします。安定した透析を行うためには良いバスキュラーアクセスが必要不可欠です。良いバスキュラーアクセスを維持するためには定期的な通院、管理を行うことが大切です。



PTAについて

シャント血管が狭くなると、中を流れる血液量が減少して適切な透析ができません。また、時には血液が固まって流れが止まってしまうこともあります。そのため、この狭い部分をバルーンカテーテル(風船



の付いた管)で広げて、流れを良くします。当院では透視装置による被曝の問題や造影剤使用によるリスクを考慮し超音波装置(エコー)を使用したPTAを積極的に行っております。また、治療時に局所麻酔または神経ブロックを行い、できるだけ痛みの少ない治療を心がけております。

手術について

動脈と静脈を直接つないだり、動脈と静脈の間に人工血管(人工のチューブ)を埋め込んだりしてシャントを作製します。また、様々な病態に応じて、シャントの修復術も行います。積極的に神経ブロックを併用してなるべく痛みの少ない治療を心がけております。



設備案内

EQUIPMENT INFORMATION



受付カウンター

当院ではキャノンメディカルシステムズ株式会社の最新鋭超音波診断装置を3台揃え、通常の診断やPTAに用いております。また、島津メディカルシステムズ株式会社の外科用X線TVシステムにて中枢病変、石灰化病変の診断治療にも対応可能です。



診察室



ハイブリッド手術室



手術室



リカバリー室